

## 投資支援ツール「通貨強弱チャート」をトレーダーズ証券が提供するサービス『みんなのFX』、『LIGHT FX』に導入いたします。

当社グループの軸事業である外国為替取引事業等を営むトレーダーズ証券株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：須山 剛、以下「トレーダーズ証券」）は、金融リテラシー向上を目的とした投資支援ツール「通貨強弱チャート」をトレーダーズ証券が提供するサービス『みんなのFX』、『LIGHT FX』において2020年8月15日（予定）に導入いたします。

トレーダーズ証券が提供している外国為替証拠金取引（FX取引）『みんなのFX』、『LIGHT FX』では、お客様の取引画面にて通貨の強弱を判断する際、通貨の強弱関係を見極めるのは容易ではありませんでした。

トレーダーズ証券では、このような個人投資家の皆様の課題を解決する為、過去の通貨の変動率から通貨指数を算出しどの通貨が強く、どの通貨が弱いのか、通貨の強弱の関係を同時に表示し投資判断を支援することで、お客様は分析の時間や手間がなくなり通貨強弱の見極めが容易に可能となります。2020年7月4日に導入いたしました為替のニュースをもとにテキストマイニング技術を活用した通貨や暗号資産の通貨の強弱を表示する投資支援ツール「ヒートマップ」と併せて投資判断の補助ツールとしてご活用いただけます。

トレーダーズ証券は、金融庁より事務年度（7月～翌年6月）毎に公表されております金融行政方針・金融レポート「利用者を中心とした新時代の金融サービス～金融行政のこれまでの実践と今後の方針～（令和元事務年度）」の中で位置づけられました重点施策、持続可能な開発目標（SDGs（Sustainable Development Goals））の推進の取り組みの一環として、金融経済教育を通じて金融サービスを適切に利用するために必要な金融リテラシーを高め、あらゆる人々が持続可能なライフスタイルを送るための知識やスキルを習得できるサービスを提供してまいります。また、資本市場の活性化や国民の安定的な資産形成を実現する上で、お客様が期待している以上のサービスを生み出すことが重要課題であると考えております。個人投資家の皆様が良好な運用成果を上げることを通じて信頼を獲得し、自らも収益基盤を強固なものにしてまいります。今後も最先端の投資手法・サービスの提供により既存サービスのより一層の強化と付加価値の高い新規サービスの創出・提供に継続して取り組んでまいります。

SDGsとは：

SDGs：Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標（MDGs）の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ために取り組むべきグローバルな諸目標であり、現在、このSDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組む普遍的なものとの認識が広がり、日本でも政府・企業・諸団体等において積極的に取り組まれています。

### ■トレーダーズ証券概要

名 称：トレーダーズ証券株式会社

代表者：代表取締役 須山 剛

所在地：東京都港区浜松町1-10-14 住友東新橋ビル3号館7階

URL：<http://www.traderssec.com/>

事業内容：第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業、投資助言・代理業（外国為替取引事業及び証券取引事業等）

<本件に関するお問い合わせ>  
トレーダーズホールディングス株式会社  
Tel:03-4330-4700